

フラボバクテリウム・ヘパリヌム由来の Δ -4,5-グリクロン酸エステラーゼ

Cat. No. NATE-1942

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 Δ -4,5-グリクロン酸エステラーゼは、二糖類、四糖類などの非硫酸化された不飽和末端に作用します。これは、グリコサミノグリカンに作用するリアーゼの作用によって直接生成されるか、または不飽和二糖類、四糖類などに作用する2-O-硫酸化酵素の作用によって生成されます。

別名 Δ -4,5-グルクロン酸加水分解酵素; グルクロン酸加水分解酵素

製品情報

由来 フラボバクテリウム・ヘパリナム (ATCC 13125)

形態 酵素は0.2% BSAで安定化され、0.22 μ mの滅菌フィルターを通して滅菌バイアルに分注されます。高い活性を保持するために、酵素溶液は-60°Cで冷凍保存され、世界中に冷凍溶液として供給されます。

EC番号 EC 3.2.1-

混入物 NMT 0.1% (名目上)

特異性 この酵素は、フラボバクテリウム酵素コンソーシアムによるグリコサミノグリカンの分解に関与する2つの「二次」酵素の1つです（もう1つは2-O-硫酸化酵素です）。2-O-硫酸化酵素と組み合わせて、ヘパリナーゼ処理後のヘパリン断片を特定するために使用されます。これら2つの酵素は、リアーゼ、すなわち「一次」酵素によってグリコサミノグリカンから生成される不飽和二糖類およびオリゴ糖類に作用します。これら2つの酵素は、二糖類、テトラ糖類などから末端の2-O-硫酸化不飽和部分を削除するために密な順序で機能します。最初に2-O-硫酸化酵素が働き、その後に Δ -4,5-グルクロン酸化酵素が続き、二糖類からヘキサミン単糖を生成するか、偶数のオリゴ糖類から奇数のオリゴ糖類を生成します。

単位定義 1ユニットは、pH 7.0、25°Cで基質としてヘパリン不飽和二糖IV-A (GEH1008)を使用し、1分あたり1マイクロモルの加水分解生成物（単糖およびケト酸）を形成します。

保管・発送情報

保存方法 受け取ったら-20°C以下で冷凍保存してください。繰り返しの解凍を避けてください。